

特別講座

「墨と朱—その魅力と表現領域を検証する—」

受講者募集

墨（固形墨）と朱（硫化水銀・水銀朱）は世界の美術史のなかで特別であり、多くの芸術作品を生んできました。特に朱は、現在日本以外では生産が禁止され、消滅の危機にある貴重な素材の一つです。本講座では、京都芸術大学・大学院客員教授の青木芳昭氏をお迎えし、当館の収蔵品を鑑賞しながら、水墨画にかかせない墨と、古代より珍重されてきた朱の歴史を、実物・色見本を交えて幅広くご紹介いただきます。また今回は、講師の墨・朱のコレクションやメーカー各社からのご協力により、素材の歴史を知るだけでなく、実際に貴重な画材を用いて描いてみることで、それぞれの描き心地や風合いの違いを体感していただけます。絵画の材料への理解が深まるだけでなく、作品の見方がかわる、普段は体験することのできない水墨美術館ならではの特別講座です。

日時：令和7年3月9日（日）午前11時～15時頃（昼食休憩／12～13時）

※各自昼食をご用意ください。

場所：富山県水墨美術館 映像ホールなど

講師：青木芳昭氏（京都芸術大学・大学院客員教授）

安仁屋衣子氏

野田盛弘氏（株式会社 呉竹）

吉野 誠氏（株式会社 呉竹）

対象：一般（高校生以上）

申込開始：1/7火（定員に達し次第締め切ります。）

申込方法：電話（開館日の午前9時30分～午後5時に限る）・FAX・当館HPのお問い合わせフォームからお申し込みください。

（特別講座受講希望の旨、お名前、ご連絡先をお伝えください。）

※休館日（月曜日、1/14火、1/21火～2/20木）はFAXのみ受け付けます。

定員：20人（先着順に受け付けます。）

参加方法：当日有効の常設展示観覧券または企画展観覧券をご提示ください。

※企画展「ひらけ墨画ワールド 園家誠二 つくる世界・そだてる絵」開催期間中

主催：富山県水墨美術館、（公財）富山県文化振興財団、富山県水墨美術館友の会

協賛：株式会社 呉竹、アワガミファクトリー（敬称略、順不同）

助成：一般財団法人地域創造

■講師紹介 青木芳昭（あおき よしあき）氏

1953年茨城県生まれ。1976年パリ留学、ル・サロン名誉賞受賞。1977年中央美術研究所主宰（2013年退職）。1991年東京セントラル美術館油絵大賞展出品。1996年銀座資生堂ギャラリー個展（その他個展多数）。1999年美術研究所兼ギャラリー「アカデミア・プラトニカ」を設立・代表。2007年京都造形芸術大学客員教授。2011年京都造形芸術大学教授、「よくわかる今の絵画材料」出版、元・京都技法材料研究会会長。現在、京都芸術大学・大学院客員教授。



お問合せ・お申込み先 富山県水墨美術館

〒930-0887 富山県富山市五福 777 TEL：(076)431-3719 FAX：(076)431-3720